

船舶模型実験公開

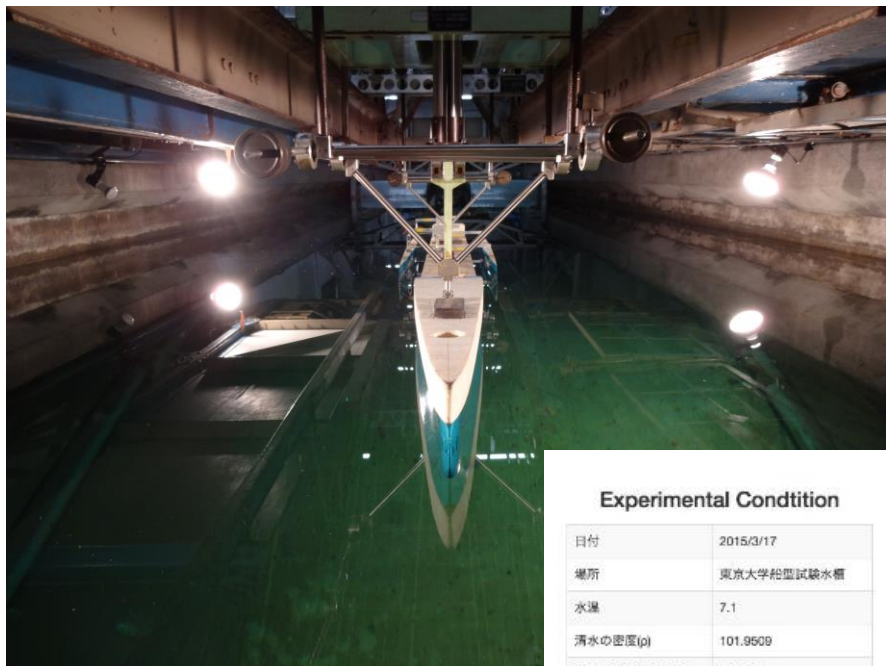
日時: 5月18日(土) 10:00~16:00
: 5月19日(日) 10:00~15:00

*ただし、両日とも11:30~12:30は除く

場所: 工学部船型試験水槽
(西片門入ってすぐ)

(地図: https://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_04_21_j.html)

五月祭期間中に、船型試験水槽において、模型船の曳航実験のデモンストレーションを行います(1回約15分)。この水槽試験は、船舶設計における重要なプロセスのひとつです。水槽内で模型船をある速度で走らせた際の抵抗や姿勢変化などを計測し、それを設計に役立てます。造船の歴史と未来に深くかかわる水槽実験ですが、直接実験を見る機会は一生涯に一度あるかないかかと思えます。この機会に是非見に来てください。



▲ 水槽実験の様子

Experimental Condition

日付	2015/3/17
場所	東京大学船型試験水槽
水深	7.1
清水の密度(ρ)	101.9509
清水中の動粘性係数	1.4224
海中中の動粘性係数	1.4682

Model Ship Information

Name	8,600TEU Container Ship
Lw[m]	2.4975
Lsp[m]	2.4262
S[m ²]	1.05476
V[m ³]	0.0613
Scale Ratio	0.0238

実験結果(抵抗) 実験結果(姿勢) 電圧アーター・ピアオ

セマンティックWeb技術
を利用したデータ
管理システム

